

# 第8回 労務の落とし穴 『労働基準監督署 調査対策勉強会』

## 勉強会内容

### ●問題社員の対処法

- (1) 問題ある社員を採用しないことが大事
- (2) ダラダラ残業を改善したい
- (3) 未払い残業代を請求されたらどうする?!
- (4) 遅刻・無断欠勤の対処方法

### ●労務リスクを回避するために

— 労基署対応だけでは不十分 —

- (1) 名ばかり管理職による残業代請求が激増
- (2) 営業社員の労働時間は?
- (3) 代休と振替休日を混同していないか?
- (4) 年俸制の場合でも残業代は必要か?

### ●労働基準監督署への対応

#### (1) 労基署対応の実情

指摘を受けやすいポイントは

- 1 残業時間の自己申告制の運用
- 2 タイムカードの導入・運用
- 3 管理職の範囲
- 4 事業場外労働みなし
- 5 その他

#### (2) 是正勧告・指導とは何なのか?

#### (3) 問題社員の対処法

#### (4) なんのための就業規則なのか?

#### (5) 企業を守る就業規則のポイント

## ㈱人事制度コンサルティングの考え方

### ①経営者の立場でコンサルティングをします。

社長の右腕となり、問題を一緒に考え解決していきます。

### ②予防を重視しています。

労務問題は事が起こってからでは対策が難しいものです。

だからこそ、事前に体制を整えておくことが重要なのです。予防を重視していればリスク回避・軽減が可能です。

### ③実績があります。

様々な労務問題の対応をしています。労働組合対策、行政官庁の調査対策、問題社員の対応、解雇者からの未払い賃金請求…。理屈では解決できないこともあります。経験と実績が全てです。

我々は逃げません 社長の味方です。



□ 2月14日 (火) 13:30~15:30 会場: **静岡** 商工会議所 会議室

□ 2月16日 (木) 13:30~15:30 会場: **富士** 商工会議所 会議室

※おすすめ: 社長・役員など経営者向けセミナー ☆一般社員の方はお断りさせていただいています。

※参加費: 5,000円 (振込先を後ほどご連絡いたします) ☆当社会員企業様は無料

※参加人数: 素早い意思決定をされた方10人まで \*10人以内の少数制で行います。

※参加される方: お名刺 筆記用具のご用意をお願いします。

## 「労働基準監督署 調査対策勉強会」申込書

御社名		TEL	
所在地		FAX	
御氏名	役職	参加日	月 日に参加します。



FAX 055-981-0606

1月26日 (木)  
締切



主催: 日本労務センターグループ  
 ㈱人事制度コンサルティング  
 お問い合わせTEL: 055-981-1166  
 駿東郡清水町新宿214-22